

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中の 交通混雑緩和に向けてご協力をお願いします！

別添②

- 大会期間中は選手や大会関係者、メディア、観客等、多くの方が東京を訪れるため、何も対策をしないと、道路や公共交通機関の深刻な混雑が発生する恐れがあります。
- 経済活動と東京2020大会輸送の両立を図るため、東京都は、国、大会組織委員会とともに、交通量の抑制、分散、平準化に取り組んでいます。

大会期間中、何も交通対策を行わなかった場合…



首都高では交通集中により**渋滞が約2倍に悪化**
一般道路では**朝、都心に向かう道路で渋滞が発生**

1日あたり首都高を走る車が約7万台ほど増加

ご協力いただきたいこと

工事発注者の皆さま

◆ 大会期間を外した工期の設定

区部、特に大会関係地域※1で日中の工事を予定している場合は、大会期間に重ならない工期を検討していただくなど、ご配慮をお願いします。

◆ 受注者と具体的な取組の検討

工事関係車両の削減に向けて、受注者と協力して具体的な取組を検討していただくなど、ご協力をお願いします。

工事受注者の皆さま

＜大会期間中に圏央道内側で実施する工事について＞

◆ 混雑箇所の迂回・混雑時間の回避

工事関係車両の移動の際は、高速道路や競技会場周辺の通行を控えていただく、混雑する時間帯※2を外していただくなど、ご配慮をお願いします。

◆ 現場への車両搬入・搬出の調整

資材の搬入前倒しや廃材等の搬出回数削減など、大会期間中の車両数削減について、ご協力をお願いします。

◆ 現場への通勤手段の変更

工事現場への通勤の際は、自動車から公共交通機関の利用に変更していただくなど、ご協力をお願いします。

特に競技会場周辺の道路では、車線規制による混雑を回避するため、

昼間は路上工事・作業（道路占用工事等）を控え、夜間も競技日程・時間によって施工時間を調整していただくようご協力をお願いします。【裏面参照】

ご協力いただきたい期間

＜2020年カレンダー＞

オリンピック：7月24日～8月9日
パラリンピック：8月25日～9月6日

日	月	火	水	木	金	土
7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24 オリンピック 開会式	7/25 自転車競技
7/26 自転車競技	7/27 トライアスロン	7/28 トライアスロン	7/29	7/30	7/31	8/1 トライアスロン
8/2 マラソン	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7 競歩	8/8 競歩
8/9 オリンピック 閉会式	8/10 マラソン	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15
8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22
8/23	8/24	8/25 パラリンピック 開会式	8/26	8/27	8/28	8/29 トライアスロン
8/30 トライアスロン	8/31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5
9/6 パラリンピック 閉会式	9/7 マラソン	9/8	9/9	9/10	9/11	9/12

日中の路上工事を避け、車両数を削減していただきたい期間

工事から発生する車両数を削減していただきたい期間

- ※1 大会関係地域： ※ 裏面参照
- ・関係者輸送ルート（ORN/PRN）※
 - ・観客輸送ルート
 - ・競技会場周辺※
 - ・重点取組地区（16地区）※

- ※2 混雑する時間帯：
- ・交通混雑が発生しやすい朝夕ピーク時間
 - ・競技会場周辺や関係者輸送ルート（ORN）では、競技前3時間から競技後1～2時間の混雑を想定

関係者輸送ルート（ORN/PRN）、観客輸送ルート、競技会場、重点取組地区（16地区）等の詳細は

「2020TDM推進プロジェクト」HP

をご確認ください。

⇒ <https://2020tdm.tokyo>



＜お問い合わせ先＞



東京都オリンピック・パラリンピック準備局
大会施設部 輸送課 電話 (03)5320-4245



- 【凡例】
- 関係者輸送ルート (ORN) 高速道路
 - 関係者輸送ルート (ORN) 一般道路
 - 高速道路
 - 主要一般道路
 - - - 鉄道
 - 重点取組地区
 - 競技会場 ※下記参照
 - 選手村
 - IBC/MPC

重点取組地区(16地区)

【ヘリテッジゾーン】

- ①新宿
- ②渋谷
- ③品川
- ④浜松町・田町
- ⑤新橋・汐留
- ⑥大手町・丸の内・有楽町
- ⑦八重洲・日本橋
- ⑧神田・秋葉原・御茶ノ水
- ⑨九段下・飯田橋
- ⑩番町・麹町
- ⑪青山・表参道
- ⑫赤坂・六本木
- ⑬霞ヶ関・虎ノ門

【東京ベイゾーン】

- ⑭晴海・有明・台場・豊洲・大井心頭

【その他】

- ⑮池袋
- ⑯大崎

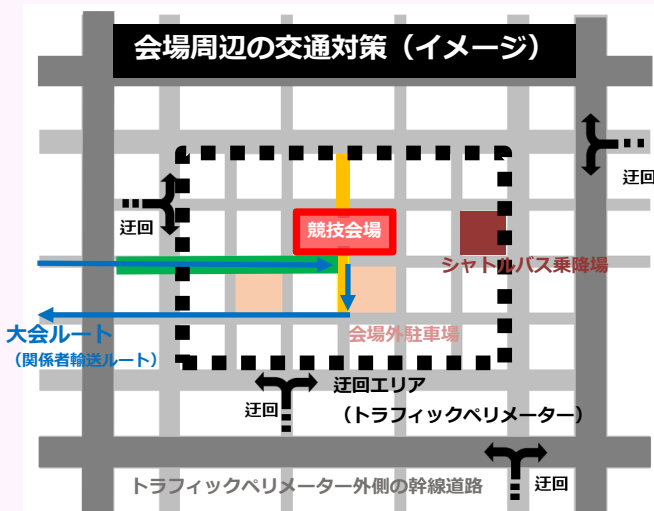
※ 関係者輸送ルート(ORN)は、2019年3月末時点の公表資料

※ 重点取組地区(16地区)は、「競技会場等が集中」、「道路・鉄道の混雑箇所を通過する交通が多い」という点から抽出

※ 詳細は「2020TDM推進プロジェクト」HPを参照
⇒ <https://2020tdm.tokyo/Construction>

(この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平29情使、第1552号))

競技会場周辺



- ① 進入禁止エリア (セキユアベリメーター)
会場等を囲む物理的な境界線。大会関係車両以外の進入を禁止するエリア
- ② 通行規制エリア (会場直近対策)
規制標識を設置し、警備員による誘導により通過交通を制限
- ③ 迂回エリア (トラフィックベリメーター)
案内看板や広報等により、会場直近を通り抜けようとする車両に迂回を促すエリア
- ④ 専用レーン (専用通行帯)
 優先レーン (優先通行帯)
規制標識等を設置し、大会関係車両の通行帯を指定

※ 通行規制エリア、迂回エリアは、居住者に加え業務や施設利用等、その他所用のある車両などは原則、通行可

競技会場の周辺では、通行規制や迂回路が設定されるなどの交通対策が行われます。

詳細は
こちら

「2020TDM推進プロジェクト」HPに、各競技会場の「会場周辺交通対策図(2019.10)」を基に、路上工事・作業(道路占用工事等)を控えていただきたい路線・エリアを明示しています。 ⇒ <https://2020tdm.tokyo/Construction>

